

GOODS BOOK

Takeshi Kuroda

<https://kurodabldg.sakura.ne.jp/index.html>

2022/8/18



個人プロフィール

黒田 毅 (たけし)

福井県立武生高校卒業

アイテック株式会社在籍

先端産業技術と IOT などにおける変化への参加は、独自
アイデアと共に時代の創造を提案したいと考えます。

福井県鯖江市神明町 2 - 7 - 3 1

TEL & FAX (0778)426535

judah@goo.jp

<https://kurodabldg.sakura.ne.jp/index.html>

Idea

事業化は可能な現実において判断を行う。計画と行動において自己事業の構築を行いたい。

500円の月次サブスクリプションで、100万人の顧客を模索する。

- ・ いろいろな製品を消費者のコメントと評価の集積における記載 WEB サイトとアプリケーション

社会における多様な製品に対する消費者の意見を、ソーシャルネットワークにおいて整備し、自己サービスの構築を提案する。これらは、自己評価におけるランキングを分野製品ごとに整備し、生活へのベネフィットを構築する。

電化製品、本、映画、アクセサリ、音楽、食品など全ての製品のコメントと写真データの掲示において、その評価とコメントにおける消費者のコミュニティを形成し、新しいソーシャルネットワークサービスを提案する。

WEB サイトの運営とアプリケーションにおけるサービスを構築し、自己事業構築を行いたい。

Detail

これらは、消費者の要求する製品トレンドや機能性をソーシャルネットワークにおいて提供することを構築したい。

時代における多様な製品を選別し購入意欲への情報の提供は、ソーシャルネットワークにおける WEB サイトとアプリケーションの提供を行い、その消費者の相互情報提供と情報収集の機会と環境を提供したい。

Problem

市場における認知の向上と消費者の参加を拡大し求める必要があり、それらへのアクションを求められると考える。

IT 環境の整備は、そのデザイン性と機能性を自己システムの整備とともに要求されるものであり、実用性の確立を必要とする。

Solution

需要は生活における要求性とともに存在し、生活サイクルへのアクセスは、自己サービスの整備とともに、市場への浸透と参加者の拡大におけるサービスの充実を基盤とするものである。



新しいSNSサー ビス

生活へのアクセ ス



消費者の参加に おける運営

Market

需要は必ず存在し、既存サービスの未熟さは、ソーシャルネットワークにおける自己サービスの充実において、その事業構築における可能性は必ず存在すると考える。

消費者がその需要を有することに対して消費者の参加における事業化の構築は、市場の拡大し、その充実性におけるサービスの構築を求められるものである。

Business Model

Facebook や twitter と同じビジネスモデルにおけるサービスの構築を提案したい。